

令和5年度上半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
あだち若者サポートテラス 運営業務委託	<p>1 若者の総合相談窓口「あだち若者サポートテラス(SODA)」にて、学校や仕事の悩み、メンタルヘルスの不調を抱えている若者に対して、精神科医や精神保健福祉士などの専門スタッフが早期に介入し、相談・支援を行いました。</p> <p>(1)利用者数 101人</p> <p>2 コミュニケーションに課題を抱える若者に対して、就労を目指す個別就労支援プログラムを実施しました。</p> <p>(1)支援人数 6人</p>
高校生応援支援金	<p>部活動・クラブ活動、検定試験・資格取得、学力向上にチャレンジしたい高校生の対象経費として5万円を支給しました。</p> <p>1 支給人数 44人</p>
足立ミライゼミ事業	<p>成績上位であるものの家庭の事情などにより塾などに行けない高校1年生を対象に、難関大学合格を目指す無料学習塾を実施しました。</p> <p>1 参加人数 26人</p> <p>2 実施期間 7月11日～9月26日</p>
高校生世代の居場所型学習支援事業	<p>高校の授業についていけない高校生や高校中途退学者などを対象に、補習授業や高卒認定試験対策、大学受験対策などを実施しました。</p> <p>1 利用人数 15人</p>
NPO等による伴走型コミュニケーション支援事業	<p>コミュニケーションに課題を抱える若者を対象に、区内企業でのインターンシップやNPO団体でのボランティア体験を行いました。</p> <p>1 体験人数 1人</p>
東京都住宅供給公社との新たな居住支援	<p>住宅セーフティーネット制度を利用し、東京都住宅供給公社と協働で、児童養護施設等退所者へ家賃低廉化補助を行いました。</p> <p>1 補助実績(4月～9月) 2戸 240,000円</p>
欠食児童・生徒への支援	<p>家庭で食事が提供されず、学校生活に支障が生じている欠食児童・生徒に対し、健康維持を図る目的として補助食を提供しました。</p>

令和5年度上半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
あだち子どもの未来応援活動助成金	<p>あだち子どもの未来応援基金を活用し、学習支援、居場所、経験・体験、子ども食堂など子どもの健やかな成長を支援する活動団体及びフードパントリー活動団体を支援するため、あだち子どもの未来応援活動助成金の交付を決定しました。</p> <p>1 交付決定事業数 8事業(7団体)</p>
足立区子ども食堂推進事業補助金	<p>東京都の子供食堂推進事業補助金を活用し、子ども食堂を実施する民間団体等を支援するため、足立区子ども食堂推進事業補助金の交付を決定しました。</p> <p>1 交付決定団体数 10団体</p>
夏休み期間中のあだちっ子フードプロジェクト事業	<p>小・中学校の夏休み期間(7月21日から8月31日まで)に食の支援が必要な子どもに対し、子どもの健康維持を図るため食材の提供を行いました。</p> <p>1 支援児童・生徒数 205人 2 支援期間 夏休み期間の毎週1回(計6回)</p>
学童保育室運営事業	<p>待機児童が多い地域で学童保育室の整備および特別延長保育の拡充を図りました。</p> <p>1 4月に新たに学童保育室を2か所開設し、65人の定員増を図りました。 【鹿浜地区】65人(公設民営) ※ 65人のうち40人分は「鹿浜西学童保育室」の移転分となるため、実質25人の定員増となる。 【千住西地区】40人(民設民営)</p> <p>2 新たに2か所(公設民営1か所、民設民営1か所)でお子様を19時までお預かりする特別延長保育を開始しました。</p> <p>3 令和6年度4月開設に向けて、関原地区を対象に民設学童保育室の誘致を行いました。</p>
子育てサロン事業	<p>1 北鹿浜子育てサロンについて 北鹿浜小学校の移転に伴い、北鹿浜子育てサロンが4月より鹿浜未来小学校内に移転しました。開設日も平日に加えて、土・日曜日および祝日も開設できるようになりました。4月1日、2日にはオープニングイベントとして親子遊びや人形劇を実施し、合わせて32組69人の参加がありました。</p> <p>2 あだち絵本シアターについて 7月15日に子育てサロンおおやた、8月21日に子育てサロン西新井で「あだち絵本シアター」を実施しました。前半は親子向けに絵本の読み語りを行ない、後半は保護者向けに絵本についての講座を行ないました。2日間で合わせて35組86人が参加しました。</p>

令和5年度上半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
<p>文化芸術推進事業 ※評価対象外</p>	<p>【文化分野】</p> <p>1 あだち区展2023 作品展示はシアター1010、表彰式は4年振りに竹の塚地域学習センターホールで開催しました(出品数:延べ729点、観覧者数:延べ2,885人)。 (1)前期(6月20日～25日) ア 出品数 絵画(一般)68点、彫刻(一般)22点、 図工美術(平面)227点、(立体)32点 イ 観覧者数 1,711人 (2)後期(6月27日～7月2日) ア 出品数 書道(一般)55点、(少年)251点、写真(一般)61点、(少年)13点 イ 観覧者数 1,174人 (3)表彰式(7月23日) ア 表彰者数 102人</p> <p>2 ストリートピアノ事業 竹ノ塚駅前まちづくり拠点「ミントポ」にて1日限定イベントとして実施しました。 (1)実施日 7月15日 (2)参加人数 大人45人、子ども13人 延べ58人</p> <p>3 「初めての文楽講座(義太夫節編)」 12月のシアター1010での文楽公演に向けて、区民向けの講座を実施しました。 (1)参加人数(延べ220人) ア 勤労福祉会館(9月9日 午前82人、午後83人) イ ギャラクシティ(9月16日 午前31人、午後24人)</p> <p>4 東京藝大アウトリーチコンサート 文化芸術への関心を高めるため、東京藝術大学連携事業を実施しました。 (1)実施日 9月23日 (2)参加人数 第一部41人、第二部54人 延べ95人</p>

令和5年度上半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
<p>読書活動推進事業 ※評価対象外</p>	<p>【読書分野】</p> <p>1 電子図書館事業 図書館以外の身近な場所でも本に触れられるサービスを実施しました。 ① 新規利用登録者数 583人(4月から9月) ② 貸出冊数 16,376冊(4月から9月)</p> <p>(1)電子図書館体験キャンペーン 子ども達が電子図書館を通じて書籍に触れる機会を提供するため、区内全中学生および小学校5、6年生に電子図書館のIDと仮パスワードを配付しました。 ア 中学生 (ア)ログイン数 1,220回(4月から9月) (イ)貸出冊数 689冊(4月から9月) イ 小学生 (ア)ログイン数 7,710回(4月から9月) (イ)貸出冊数 6,110冊(4月から9月)</p> <p>2 あだちはじめてえほん事業 子どもの読書習慣の定着、将来の社会性と学力向上に貢献するため、乳幼児健診の機会を捉え絵本を配付し、親子がふれあうことの大切さと絵本を読む楽しさを伝えました。 (1)3~4か月児健診時:健診受診時に絵本を一冊配付 配付冊数 1,585冊(4月から9月) (2)1歳6か月児健診時:健診通知に引換券を同封し区立図書館と子育てサロン・児童館で絵本と引換え 引換冊数 1,312冊(4月から9月) ※ 8月から中央本町と東部で実施している、健診会場での出張配付151冊を含む。</p> <p>3 調べ学習用図書の配送 (1)区内小・中学校へ調べ学習用図書の配送サービスを実施しました。 (2)配送回数(4月から9月) ア 小学校 28校 99回 5,084冊 イ 中学校 12校 29回 1,383冊</p>
<p>運動・スポーツ推進事業 ※評価対象外</p>	<p>【スポーツ分野】</p> <p>1 スペシャルクライフコートフェスティバル 障がいのある方を中心としたパラスポーツ体験やステージ発表等のイベントとして、誰でも参加できるスペシャルクライフコートフェスティバルを開催しました。 (1)4月29日 体験参加延べ人数 1,690人(うち障がい者341人)</p> <p>2 パラスポーツ体験会・教室 障がいの有無に関わらず誰でも参加できるパラスポーツ体験会や障がいのある方向けの運動・スポーツ教室を、スペシャルクライフコート等で実施しました。 (1)実施回数 29回 (2)体験人数 667人(うち障がい者374人)</p> <p>3 初級パラスポーツ指導員養成講習会 日本パラスポーツ協会公認パラスポーツ指導者制度に基づいた、パラスポーツを支える人材育成のための講習会を実施しました。 (1)参加人数 19人</p> <p>4 ボッチャひろば 初級パラスポーツ指導員養成講習会受講者の運営による、障がいの有無に関わらず誰もが参加できるパラスポーツ「ボッチャ」のイベントを4月より月1回、実施しました。 (1)参加人数 167人(うち障がい者67人)</p>

令和5年度上半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
<p>文化・読書・スポーツ活動協創推進事業【3分野連携】 ※評価対象外</p>	<p>【分野連携】 1 3分野連携事業(「ちよいスポ」「ちよいカル」「ちよい読み」) 主に20～40歳代の子育て世代を対象として、「読書×スポーツ」「読書×文化」「文化×スポーツ」といった分野間の連携により、各々の施設利用者が異なる分野への関心・行動につながる働きかけを行うことで、新たな分野に親しむ人を増やす取組を実施しています。</p> <p>(1) 実施内容 おはなし会の時間に親子でベビーヨガやバランスボールの体験、図書館前スペースでの写真講座や工作・アロマ体験 など (2) 実施期間 令和5年8月～12月 (3) 実施場所 15か所 (生涯学習センター、地域学習センター13か所、江南コミュニティ図書館) (4) 講座数等 301種 1,184回 (予定)</p>
<p>パラスポーツ推進事業 (障がい者のスポーツ活動助成制度)</p>	<p>障がい者の運動・スポーツ機会の拡大と活動の継続化を目的に、運動・スポーツ活動にかかる経費を助成しました。</p> <p>1 交付決定件数 160件 2 交付決定金額 1,551,900円</p>
<p>パラスポーツ推進事業 (学校訪問型パラスポーツ体験教室)</p>	<p>子どもの頃からパラスポーツを通じた障がい者理解を広げていくため、小学校においてパラスポーツ体験教室を実施しました。</p> <p>1 実施校数 27校 2 体験人数 延べ2,453人</p>
<p>パラスポーツ推進事業 (障がい者スポーツの場や機会の創出)</p>	<p>障がいのある方を対象に、障がいの状況に合わせて支援方法・使用機器の工夫が可能なライフル射撃の体験会・教室を実施しました。</p> <p>1 ライフル体験会(スペシャルクライフコートフェスティバルのブース出展) (1)実施日 4月29日 (2)参加者数 35人 2 ライフル教室 (1)実施日 7月23日 (2)参加者数 11人</p>

令和5年度上半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容												
<p>学校施設の地域開放事業 (学校開放プール事業の民間施設の活用)</p>	<p>足立区在住でおむつ、トレーニングパンツが取れている2歳から18歳(年度末年齢)までを対象に、民間事業者が運営するプールを借り切って開放しました。</p> <p>1 参加者 延べ1,052人 2 実施日時 (1)実施日 7月25日、8月1日、8日、22日、29日 (2)実施時間 ア 10時30分から正午まで イ 13時00分から14時30分まで ウ 15時00分から16時30分まで 3 実施場所 コナミスポーツクラブ西新井(足立区梅島3-32-7 イオン西新井 4階)</p>												
<p>ひとり親家庭総合支援事業</p>	<p>住宅セーフティネット制度を利用し、東京都住宅供給公社との協働で行う、ひとり親家庭(住宅確保要配慮者)への最大10年間の家賃低廉化事業です。 対象住宅に入居するひとり親家庭の家賃の1/2(上限4万円、千円未満切捨)を区から公社へ支払い、ひとり親家庭の家賃負担を軽減しました。</p> <p>4~9月補助実績 5戸 656,000円</p>												
<p>子ども医療費助成事業</p>	<p>子どもの医療費助成について、令和5年4月から高校生相当年齢(18歳を迎えた最初の3月31日まで)まで対象を拡大しました。</p> <p>[拡大対象者の実績] 1 受給者 15,580人 2 助成額 143,029,016円(件数:55,248件) ※ 9月末現在</p>												
<p>あだちスマイルママ&エンジェルプロジェクト(ASMAP)の推進事業(妊産婦支援事業、こんにちは赤ちゃん訪問事業、3~4か月児健診事業)</p>	<p>保健師等による妊婦全数面接をはじめ、産後の赤ちゃん訪問、3~4か月児健診、1歳時アンケート、産後ケア等により、全妊産婦に対し、妊娠期から出産・子育て期まで切れ目のない支援を実施しました。さらに、特に支援が必要な妊産婦や家庭には、その人に寄り添った適切なケアを行いました。 また、「こども商品券」や「出産・子育て応援ギフト」の配付による育児環境整備の経済的支援にも取り組みました。</p> <table border="0"> <tr> <td>1 スマイルママ面接(妊婦全数面接) 面接実施及びこども商品券配付人数</td> <td>1,909人</td> </tr> <tr> <td>2 特に指導・支援が必要と判断した妊婦に対し、 保健師が訪問した人数</td> <td>155人</td> </tr> <tr> <td>3 「こんにちは赤ちゃん訪問」訪問実施人数</td> <td>延べ2,145人</td> </tr> <tr> <td>4 ファーストバースデーサポート(1歳時アンケート) こども商品券配付人数</td> <td>1,914人</td> </tr> <tr> <td>5 デイサービス型産後ケア利用人数</td> <td>延べ185人</td> </tr> <tr> <td>6 宿泊型産後ケア利用人数</td> <td>157人</td> </tr> </table>	1 スマイルママ面接(妊婦全数面接) 面接実施及びこども商品券配付人数	1,909人	2 特に指導・支援が必要と判断した妊婦に対し、 保健師が訪問した人数	155人	3 「こんにちは赤ちゃん訪問」訪問実施人数	延べ2,145人	4 ファーストバースデーサポート(1歳時アンケート) こども商品券配付人数	1,914人	5 デイサービス型産後ケア利用人数	延べ185人	6 宿泊型産後ケア利用人数	157人
1 スマイルママ面接(妊婦全数面接) 面接実施及びこども商品券配付人数	1,909人												
2 特に指導・支援が必要と判断した妊婦に対し、 保健師が訪問した人数	155人												
3 「こんにちは赤ちゃん訪問」訪問実施人数	延べ2,145人												
4 ファーストバースデーサポート(1歳時アンケート) こども商品券配付人数	1,914人												
5 デイサービス型産後ケア利用人数	延べ185人												
6 宿泊型産後ケア利用人数	157人												

令和5年度上半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
ユニバーサルデザイン推進事業 【評価対象外】	<p>1 「足立区ユニバーサルデザイン推進計画(2019年度～2025年度)」に基づき、令和4年度に実施した個別施策について、自己評価を行いました。</p> <p>2 今年度も各担当部署で上記計画の年度別計画に基づき、個別施策を実施しています。</p>
教育政策管理事務 【小学校図書館支援員の派遣】	<p>民間事業者の専門的なノウハウを活用し、学校図書館の環境整備、読書活動の推進など、教員と連携しながら、学校図書館の活用充実にに向けた支援を行いました。令和5年度は全体の1/3程度の小学校を対象に派遣日数を年間90日から年間180日に拡充しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 実施校 小学校全67校 2 派遣日数拡充校 23校 3 拡充内容 年間90日(概ね週2日)→年間180日(概ね週4日)
教育政策管理事務 【学校司書の配置】	<p>中学校全校の図書館に学校司書を1人配置し、図書の整理をはじめ、学校図書館だよりの発行、調べ学習のサポートなどにより、生徒の学習や読書活動の充実にに向けた環境づくりに取り組みました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学校司書 35人(中学校35校に配置)
学校ICT推進事業 【ICT支援員派遣】	<p>児童・生徒のICT活用を促進するため、専門的スキルを持ったICT支援員を各校へ派遣し、教員のICT機器活用力の向上とICT機器を有効活用した授業づくりを支援しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 実施校 小学校全67校、中学校全35校 2 支援回数 1校あたり平均週2.5回 3.5時間/1回(9月末現在)
学校ICT推進事業 【LTE端末通信費】	<p>Wi-Fi環境がなくてもインターネットを利用できるLTE端末の通信費を計上し、学校内及び児童・生徒の自宅でタブレット端末を利用できる環境を整備しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 学校用端末での用途 <ol style="list-style-type: none"> (1)体育館や校庭など学校LANのない場所での授業や行事への活用 (2)オンライン授業への活用 2 児童・生徒用端末での用途 <ol style="list-style-type: none"> (1)自宅にWi-Fi環境のない児童・生徒が端末を持ち帰って活用

令和5年度上半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
<p>学校ICT推進事業 【保護者向け情報発信ツールの導入】</p>	<p>保護者向け情報発信ツールとして、C4th Home & Schoolを導入しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 導入校 小学校全67校 中学校全35校 2 登録率 91%(9月末現在) 3 C4th Home & Schoolの用途 <ol style="list-style-type: none"> (1)学校から保護者へ、お知らせを電子化して配信 (2)保護者から学校へ、欠席連絡を送信 4 利用のメリット <ol style="list-style-type: none"> (1)緊急の連絡等も、すぐに配信できる (2)電話や紙のやり取りが削減できる (3)家族で登録できるため、情報を共有できる
<p>学力向上対策推進事業 【多層指導モデル(MIM)】</p>	<p>学習の基礎となる「流暢な読み」の獲得を目指し、全校小学1年生各クラスの学習や活動において、異なる学力層の子どもに対応した指導・支援を行うとともに、教員を対象にMIM研修会を2回実施しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 参加人数 第1回88人・第2回77人(9月末現在)
<p>学力向上対策推進事業 【そだち指導員配置】</p>	<p>小学校全校に指導員を配置し、3・4年生を対象に別教室で個別指導(国語・算数)を行い、つまずきの早期解消を図りました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 そだち指導員 小学校 72人(9月末現在)
<p>学力向上対策推進事業 【AIドリル】</p>	<p>AI機能による個別最適な学びを通して、児童・生徒一人ひとりのつまずきを効果的に解消し、基礎学力の定着を図りました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 対象 小学1年生～中学3年生 2 1人あたり平均解答数 1,335問(4～9月合計)
<p>学力向上対策推進事業 【中1夏季勉強合宿】</p>	<p>「小学校算数の基礎的な学習内容の定着が不十分で中学校の数学の学習に支障をきたす」と考えられる、中学1年生を対象に、算数・数学のつまずきを解消することを目的とし、宿泊、もしくは学校で、小・中学校教諭がマンツーマン指導を行いました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 実施期間 8月22日～8月24日 2 参加人数 36人(19校) <p>※ 残りの16校は学校通所型でモデル実施(218人)</p>
<p>学力向上対策推進事業 【足立はばたき塾】</p>	<p>家庭の事情などにより塾等での学習機会が少ないが、成績上位で学習意欲が高く、将来の夢の実現に向けて難関高校等への進学を目指す、中学3年生を対象にした、難関高校等受験対策講座を民間教育事業者を活用して実施しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 参加生徒数 91人 2 定期講座(土曜日実施) 上半期分24回を予定通り実施 3 集中講座(夏季休業期間) 10回を予定通り実施(9月末現在)

令和5年度上半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
<p>学力向上対策推進事業 【学力定着指導員配置】</p>	<p>学校経営や児童・生徒の学力向上等教育政策課題の解決に向けた取り組みに関して指導、助言を行いました。</p> <p>1 学力定着指導員 9人（9月末現在）</p>
<p>学力向上対策推進事業 【教科指導専門員配置】</p>	<p>児童・生徒の基礎学力定着に不可欠である教員の指導力向上を目的として、経験豊富で教科指導に秀でた専門員が小・中学校を巡回し、指導・助言を行いました。</p> <p>1 教科指導専門員 小学校45人 中学校27人（9月末現在）</p>
<p>学力向上対策推進事業 【小中連携事業】</p>	<p>小学校から中学校への円滑な移行と児童・生徒の学力定着のために、各中学校区を単位とした連携校が授業研究や交流活動などに取り組みました。</p> <p>1 実施校 全小・中学校 (1)外部講師招聘校数 15校(102校中) (2)外部講師招聘グループ数 14グループ(35グループ中) (3)外部講師招聘活動延べ回数 25回（9月末現在）</p>
<p>学力向上対策推進事業 【英語マスター講座】</p>	<p>一定レベル以上の英語力があり、かつ英語を学ぶことへの強い興味・関心と、自らの英語力向上への高い意欲を有する中学生を対象に、オンライン英会話を活用して英語4技能5領域（「聞くこと」「読むこと」「話すこと[やり取り]」「発表」「書くこと」）を伸ばすための委託事業を実施しました。</p> <p>1 参加生徒数 89人 2 月曜・水曜・金曜の3コースを設定 3 月曜・水曜コース12回、金曜コース11回実施（9月末現在）</p>
<p>学力向上対策推進事業 【大学連携事業】</p>	<p>教員の指導力向上および児童・生徒の英語力向上とその英語力の発揮に向け、明海大学との協定に基づく連携事業を展開しました。</p> <p>1 大学教授による中学校授業改善支援(5回) 2 大学教授による英語教育アドバイザーの育成支援(5回) 3 大学教授による区民対象英会話講座(5回) 4 留学生が中学生と交流する交流学習事業の実施(2校) 5 日本語指導を目的とした教員研修(1回)（9月末現在）</p>
<p>学校の指導事務【授業目的 公衆送信補償金制度】</p>	<p>授業目的公衆送信補償金制度の実施に伴い、ICTを活用した教育を推進するため、その費用を支出しました。</p> <p>1 対象 区立小・中学校 全校児童・生徒</p>

令和5年度上半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
学校の指導事務 【日本語適応指導講師】	外国籍等児童・生徒への対応のため、主に小学校へ日本語適応指導講師を派遣し、日本語の習得を支援しました。 1 令和5年度指導実績 144人（9月末現在）
学校の指導事務 【あだち日本語学習ルーム】	外国籍等の中学生への対応のため、保木間小学校内と第十二中学校内の「あだち日本語学習ルーム（通級）」において、日本語の習得を支援しました。 1 令和5年度指導実績 47人（9月末現在）
学校教育充実事務 【よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート調査事業】	よりよい学校生活と友達づくりのために、学級集団の状況に関する児童・生徒への実態調査をWEB上でを行い、調査結果から児童・生徒の潜在的な不満・不安を把握し、課題に速やかに対応するよう努めました（上半期は年度全2回のうち1回を実施）。 1 実施校 全小・中学校（小学校67校、中学校35校） 2 実施対象 小学3年生から中学3年生まで
学校教育充実事務 【生命（いのち）の安全教育事業】	令和4年度にモデル実施した、中学生段階における「性犯罪や不幸な妊娠」の回避をゴールに、小学校低学年から「プライベートゾーン」や「他者との良好な関係と適度な距離感」などを発達段階に応じて学んでいく、生命（いのち）の安全教育を、令和5年度は全ての小中学校で実施しています。 1 対象 原則として、小学校2・5年生、中学校2年生
育英資金事業	1 育英資金緊急対策（新型コロナウイルス感染症関連等）で「返済猶予」を実施しました。 ※募集期間：4月1日～12月15日 返済猶予：64人 2 奨学金返済支援助成の交付決定者に対して、助成金を支給しました。 支給件数：5人 3 奨学金返済支援助成（令和5年度分）の募集を行っています。 ※募集期間：9月1日～12月15日 4 給付型奨学金（令和5年度奨学生）について、奨学生に奨学金を支給しました。 支給件数：40人 5 給付型奨学金（令和6年度奨学生）について、募集を行いました。 ※募集期間：7月28日～9月22日 応募人数：206人

令和5年度上半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
小学校要保護・準要保護児童就学援助事業 中学校要保護・準要保護生徒就学援助事業	燃料・食料品をはじめとする物価高騰に伴い、経済的な理由により就学困難な児童生徒の保護者を支援するため、就学援助対象者の拡充を行いました。 【算定倍率の見直しによる認定者】※9月29日時点 小学校:550人 中学校:304人
中学校給食業務運営事業 【区立中学校の給食費無償化】	教育費用に関する経済的負担がより増大する中学校を第一段階として、区立中学校の生徒の給食費無償化を実施しました。 対象者数:13,586人(夜間学級の生徒を含む) ※対象者は令和5年4月7日現在の人数で計上
小・中学校給食業務運営事業 【おいしい給食の推進】	1 児童・生徒の食に対する意識や食べる意欲の向上を図るため、小・中学校全校で喫食時間の確保や食育に取り組む「もりもり給食ウィーク」を実施しました。 実施日:6月19日～6月23日 2 「足立の野菜収穫量第4位【ダイコン】や第5位【ブロッコリー】を使ったメニュー」をテーマとし、給食メニューコンクールを実施しました。 応募総数:小学校4,658作品・中学校3,352作品 計:8,010作品
自然教室事業	小学5・6年生と中学1年生を対象に、自然や地域文化に親しみ、様々な体験をする自然教室を2泊3日で実施しました。 1 鋸南自然教室(小学5年生):42校実施 2 日光自然教室(小学6年生):45校実施 3 魚沼自然教室(中学1年生):31校実施
放課後子ども教室推進事業	地域の方々の協力により、小学校施設(校庭や教室など)を活用し、児童の放課後の安全安心な居場所を提供しました。 1 実施校 小学校67校 2 実施日数 延べ4,618日(時期及び期間は各校による。) 3 参加人数 延べ191,475人

令和5年度上半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
<p>幼児教育推進事業・家庭教育推進事務</p>	<p>1 幼児教育研修 教育・保育の質の向上のため、幼稚園教諭・区内保育従事者等を対象に人権や年齢別の担任・運動遊び等の研修、さらに小学校教員も対象に含めた接続期教育研修を開催しました。 (1)実施回数 39回 (2)参加者 2,081人(9月末現在)</p> <p>2 幼保小連携活動 教員・保育者間の相互理解を深めると共に子どもたちのスムーズな小学校就学のため、区内13ブロック代表校・園からなるブロック担当者会議を実施し、各ブロック会議や連携活動(学校探検、授業体験、職員交流研修等)を行っています。</p> <p>3 生活リズム定着推進事業 夏休み期間中の生活リズムが崩れないよう、希望する小学校の1年生に対して「早寝・早起き・朝ごはん」4週間版チェックブックを配布しました。 【配布数】小学校40校 4,883冊</p>
<p>発達支援児に対する事業の推進</p>	<p>発達に心配のある児童の保護者や保育者に対して、特性に応じた対応の助言に努めました。</p> <p>1 相談しやすい窓口 (1)相談受理件数 738件 (2)保健センターの子ども相談で面談した件数 732件</p> <p>2 保育所等への専門職派遣回数 (1)発達支援児対象の巡回相談 129回 (2)保育所等からの依頼に基づく専門職派遣 240回</p>
<p>不登校対策支援事業</p>	<p>各小中学校における不登校児童・生徒への取り組みを強化するため、登校サポーターを派遣し、家庭へのお迎えや学校での別室登校の支援を行いました。</p> <p>1 登校サポーター 94人 2 対象児童・生徒 お迎え支援 36人 別室登校支援 186人</p>
<p>子どもへの多様な体験機会の充実</p>	<p>区内大学と連携して、小中学生と大学生との交流や学習意欲向上を図る体験活動、中高校生を対象としたアートワークショップ等を実施しました。</p> <p>1 アートワークショップ(中高生) 6月18日 24人 2 0からENGLISH(小学生) 7月8日 46人 3 科学ものづくり体験教室(小学生) 夏休み期間 290人(オンデマンド) 4 体験1日大学生(中学生) 8月26日 67人</p>

令和5年度上半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
<p>就学前教育・保育施設の質の維持・向上</p>	<p>区内就学前教育・保育施設を対象に、指導検査及び巡回訪問を実施しました。</p> <p>1 指導検査 (1)実施施設数 92か所 (2)実施期間 5月25日～9月26日</p> <p>2 巡回訪問 (1)実施施設数 249か所 (2)実施期間 5月10日～9月29日</p>
<p>養育困難改善事業(児童虐待対策等)</p>	<p>【上半期は実績無し】</p>
<p>私立幼稚園等園児保護者負担軽減事業 (全幼稚園児を対象とする給食費無償化)</p>	<p>低所得または多子世帯に支給している月額上限4,500円の給食費補助について、補助対象を全園児に拡充し、補助額を給食費無償化相当の月額上限7,500円まで拡充しました。</p> <p>支給人数 5,791人(9月1日現在)</p>
<p>私立幼稚園等園児保護者負担軽減事業 (2歳児補助金の拡充)</p>	<p>満3歳児クラスに在籍し、3歳の誕生日を迎えていない2歳児の補助について、現状の月額3,500円から月額33,000円に拡充しました。</p> <p>支給人数 345人(9月1日現在)</p>
<p>認証保育所等利用者助成事業 (ベビーシッター利用支援事業 (一時預かり利用支援))</p>	<p>一時的にベビーシッターによる保育を必要とする保護者の経済的な負担の軽減を図り、子育てを支援するとともに、児童福祉の充実を図るため、利用に係る料金の一部を補助しました。</p> <p>1 利用人数 延べ205人 2 支給金額 5,823,614円</p>
<p>認証保育所等利用者助成事業 (ベビーシッター利用支援事業 (待機児童利用支援))</p>	<p>待機児童解消のため、ベビーシッター利用者の経済的な負担を軽減する制度を開始しました。</p>

令和5年度上半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
<p>私立幼稚園助成費用負担事務、公立保育園の管理運営事務、区立認定こども園管理運営事業、公立保育園の管理運営委託事業、区立認可外保育室の管理運営委託事業、私立保育園の運営費助成事業、地域型保育事業、家庭的保育事業、認証保育所運営経費助成事業、企業主導型保育事業（送迎バス等安全対策支援事業）</p>	<p>園児置き去り事故を踏まえた緊急対策として実施しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 義務化される送迎バス等への安全装置の設置費用補助 実施園 4か所 2 その他事故防止（幼児等への見守りタグGPS等の安全装置の導入経費、午睡中の事故防止（ベビーセンサー等の設備や機器の導入経費）） 実施園 15か所
<p>子育て支援推進事業、私立幼稚園助成費用負担事務、公立保育園の管理運営事務、公立保育園の管理運営委託事業、区立認可外保育室の管理運営委託事業、私立保育園の運営費助成事業、認証保育所運営経費助成事業、企業主導型保育事業（あだちっ子歯科健診委託事業）</p>	<p>4歳（年少児）から6歳（年長児）の子どもを対象に、「あだちっ子歯科健診」を実施。歯科健診事業の拡充に伴い、健診委託料を増額（子ども一人当たりの健診料単価601円→750円）</p> <p>【実施園および園数】 私立幼稚園50園、公立保育園27園、公設民営認可保育園13園、公設民営認可外保育施設2園、私立認可保育園113園、認証保育所12施設、認可外保育施設4施設</p>
<p>保育園の運営事務／公立保育園の管理運営事務、区立認定こども園管理運営事業（コドモン利用タブレット端末の追加配付）</p>	<p>公立保育園・認定こども園における保育業務支援システム（コドモン）利用タブレット端末を追加配付しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 保育園（27園） 58台（199台→257台） 2 認定こども園（3園） 7台（32台→39台）
<p>青少年教育の振興事業、青少年対象の事業および指導者の育成・支援事業（ジュニアリーダー研修会宿泊キャンプ委託料）</p>	<p>4～7月に行われたジュニアリーダー研修会を修了した区内在学、在住の小学6年生およびジュニアリーダースーパー研修会を受講している区内在学、在住の中学生を対象に、テントによる宿泊キャンプを実施しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 参加者 105人 2 実施期間 7月15日（土）～17日（月） 2泊3日

令和5年度上半期に実施した主な事業【ひと】

事業名	内容
<p>発達障がい児支援事業 (配慮が必要な園児・児童・生徒を見守る体制の強化)</p>	<p>医療的ケア児支援において、区立保育園では指定園を3園から5園へ拡大しました。学校では、昨年度の試行実施の検証から、訪問看護事業者委託による新たな方式を増やしました。</p> <p>1 区立保育園 5園(令和5年4月から2園拡大) 2 区立小学校 3校 (1)常駐方式1校(認定特定行為業務従事者が校内常駐) (2)巡回方式1校(区立保育園看護師が学校へ巡回訪問) (3)訪問看護事業者委託方式1校(訪問看護事業者に委託し学校へ巡回訪問)</p>
<p>教育相談事業 (不登校対策事業)</p>	<p>家庭学習支援事業の対象者を中学生にも拡大し、不登校児童・生徒の家庭において、寄り添った学習支援を行いました。</p> <p>1 小学生利用 18人 2 中学生利用 15人</p>
<p>千住保育園</p>	<p>【所在地】足立区千住元町16番9号 【規模等】鉄筋コンクリート造/3階建の1~2階部分 延床面積/883.33㎡ 【概要】公設民営園(区立千住保育園)を民設民営園に移行 【主要施設】私立認可保育所 定員115人(1歳児17人、2歳児23人、3~5歳児各25人)</p>

令和5年度上半期に実施した主な事業【くらし】

事業名	内容
<p>ビューティフル・ウィンドウズ運動(地域防犯力の向上・防犯まちづくり事業) 【防犯パトロール事業】</p>	<p>以下の防犯パトロールを実施しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 青色パトによる区内防犯パトロールを24時間常時4台で毎日実施しました。 2 刑法犯認知件数の増加に対する緊急対策として、令和5年8月1日から毎日区内主要駅及び周辺駐輪場、大型商業施設駐輪場、無人ATMを中心に駐輪場重点警戒パトロールを実施しました。 3 区内における客引き行為等を防止するため、令和5年4月1日から重点地区の1つである竹の塚地区において午後6時～午前0時までの間、毎日巡回警備を実施しました。
<p>ビューティフル・ウィンドウズ運動(地域防犯力の向上・防犯まちづくり事業) 【自転車盗対策事業】</p>	<p>自転車盗対策として、以下の事業を実施しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 自転車盗対策のチラシを集合住宅の駐輪場などにて配布 2 区内各警察署と連携し、盗難多発地域における「警告札」の取付を推進
<p>ビューティフル・ウィンドウズ運動(地域防犯力の向上・防犯まちづくり事業) 【特殊詐欺対策事業】</p>	<p>特殊詐欺対策として、以下の事業を実施しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 自動通話録音機の無償貸与を行うとともに、あだち広報9月25日号において、「アポ電体験ダイヤル」を含む特殊詐欺対策として幅広く周知 2 携帯電話抑止装置の設置場所を新規追加 3 有名声優を起用した防災行政無線で注意喚起を実施
<p>ジェネリック医薬品普及事業</p>	<p>ジェネリック医薬品の普及・啓発を図るため、国民健康保険の保険証交付時に、案内リーフレットや、保険証に貼付するジェネリック医薬品希望シールを配布しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 パンフレット・希望シール作成経費 1,193千円
<p>男女共同参画社会の推進と女性活動への支援事業(配偶者暴力相談支援センターの設置)</p>	<p>令和5年3月より配偶者暴力相談支援センターの機能設置を開始しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 相談件数 1,050件(4月～9月) 2 証明書発行件数 48件(4月～9月)
<p>孤立ゼロプロジェクト推進事業</p>	<p>地域における見守り活動を推進し、高齢者が社会的孤立状態になることを防止するための取組みを実施しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高齢者実態調査 <ol style="list-style-type: none"> (1)調査実施団体数 7団体 (2)調査実施世帯数 366世帯 <ul style="list-style-type: none"> ※ うち地域社会や支援につながった世帯数 137世帯 2 わがまちの孤立ゼロプロジェクト(自主的な見守り活動) <ol style="list-style-type: none"> (1)登録団体数 109団体(新規登録5団体、辞退1団体)

令和5年度上半期に実施した主な事業【くらし】

事業名	内容
介護予防事業	<p>高齢者の健康寿命の延伸を図るため、区内全域で様々な介護予防事業に取り組みました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 はつらつ教室(教室型) 元気な高齢者向けに室内で運動・口腔・栄養などのフレイル予防が学べる教室を開催しました。 【会場:17か所 回数:153回 参加者:476人】 2 はつらつ教室(プール型) 水中ウォーキングをメインとした健康体力づくりなどの教室を開催しました。 【会場:1か所 回数:8回 参加者:18人】 3 パークで筋トレ 専門指導員の指導のもと、公園や広場を利用して、安全・気軽に健康体力づくりができる教室を開催しました。 【会場:36か所 回数:364回 参加者:10,548人】 4 ウォーキング教室 歩き方の基礎を学んだり、区内外のコースを気軽に歩きながら健康体力の維持・向上を目指す教室を開催しました。 【コース:4コース 回数:7回 参加者:81人】 5 はじめてのフレイル予防教室 介護予防チェックリストの結果、何らかの支援が必要と判定された方に対して、体力測定、筋力アップ、口腔・栄養指導などの講座(1クール=全12回実施)を開催しました。 【会場:25か所 回数:32クール 参加者:364人】 6 みんなで元気アップ教室 自主グループ立上げを目的とした教室(1クール=全10回)を開催しました。台風により、一部教室を全9回にて実施しました。 【会場:26か所 回数:28クール 参加者:324人】 7 元気アップサポーター養成研修 グループ立ち上げや運営に興味がある方向けに、グループ活動継続のコツを学ぶ教室(1クール=全8回)を開催しました。 【会場:5か所 回数:5クール 参加者:47人】 8 体力測定会 自分の健康状態を気軽に知ることを目的に、自主的な介護予防活動のチェックができる測定会を実施しました。 【会場:17か所 回数:84回 参加者:313人】 9 Zoomでオンライン体操教室、事前説明会 猛暑、感染症等で集合できない場合でも、自宅でも介護予防に取り組めるようZoomによる体操教室を開催しました。また、Zoomが苦手な方向けの事前説明会を開催しました。 (1) Zoom体操 回数:16回 参加者数:88人、1団体 (2) 事前説明会 会場:15か所 回数:19回 参加者数:97人 10 はじめてのスマホ教室(基礎・体験) スマートフォンの操作が苦手な方に対して、Zoomでオンライン体操教室への参加につながるよう、初心者向けのスマホ教室を2コース開催しました。 (1) 基礎コース 会場:9会場 回数:11回 参加者数:162人 (2) 体験コース 会場:7会場 回数:8回 参加者数:116人
食べてフレイル予防事業 【高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施】	<p>通いの場(住区センター等)23会場において、60歳以上の高齢者に対して栄養講座を実施しました。 ※ 住区センター等新規12会場(青井、弘道、江北コミュニティセンター、鹿浜、千住あずま、千住本町、舎人、西新井栄町、平野、保塚、南花畑、本木関原)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 栄養講座 24回 2 参加者 651人

令和5年度上半期に実施した主な事業【くらし】

事業名	内容
<p>あたまの健康度測定(認知症検診事業)</p>	<p>認知症に関する正しい知識の普及啓発、早期発見・早期支援を促進するため、「あたまの健康度測定(認知症検診事業)」を実施しました。</p> <p>1 対象者 (1) 令和5年度に70歳を迎えた方(昭和28年4月1日～昭和29年3月31日生まれの方) (2) 令和5年度に71歳を迎えた方(昭和27年4月1日～昭和28年3月31日生まれの方) ※ 71歳については個別検診のみ実施</p> <p>2 受診者数 (1) 集団検診 167人／6,558人(受診率2.5%) (2) 個別検診 407人／13,483人(受診率3.0%)</p>
<p>生活困窮者自立支援事業</p>	<p>生活に困っている方からの様々な相談をお受けし、一緒に解決方法を探しました。また、複数の相談を1箇所でお受けするために、弁護士等の専門家を招いた出張総合相談会を開催しました。</p> <p>1 くらしと仕事の相談センター相談受付件数 2,066件(電話対応を含む。)</p> <p>2 出張総合相談会 開催日数 12日 相談受付件数 175件</p> <p>3 就労に向けた準備を整えることを目的とした就労準備支援を委託により実施しました。 利用者 128人</p> <p>4 主に中学生を対象に、安心して過ごせる居場所とマンツーマンによる学習支援の提供を委託により実施しました。 施設数 6か所 (拠点施設4か所、分室2か所) 登録者 361人</p>
<p>がん検診事業 【ウィッグ購入費用等助成】</p>	<p>がんの治療による外見(アピアランス)の変化の悩みを軽減させ、就労継続や社会参加等を促進するため、がん患者の方にウィッグや胸部補整具等の購入費用の助成を実施しました。</p> <p>1 助成件数合計 67件 (令和5年9月30日現在) (1)ウィッグ 53件 (2)胸部補整具 14件</p>

令和5年度上半期に実施した主な事業【くらし】

事業名	内容
健康あだち21推進事業 (糖尿病対策)	<p>1 6月の食育月間に、「あだちはいつでも どこでも “ちょい増し野菜”」をテーマに啓発を行いました。</p> <p>(1)あだちベジタベライフ協力店で「ちょい得ベジメニュー」を提供 【実施店舗】27店舗 【提供数】計2,431食 ※ 対象メニューを注文した方に、抽選で野菜の詰合せ等をプレゼント 【応募数】475人 【当選者】51人</p> <p>(2)推定野菜摂取量測定器(ベジチェック)を活用した啓発 しょうぶまつりや区内スーパー、図書館等で実施 【実施数】10箇所12日間 【参加者】計2,193人</p> <p>(3)青果店との連携 ア 野菜を購入した方に抽選で区内共通商品券(1,000円分)をプレゼント 【応募数】247人 【当選者】30人 イ 食育の日(6月19日)に野菜を購入した方にベジタベエコバッグをプレゼント 【実施店舗及び配付人数】30店舗 計750人</p> <p>(4)北足立市場協会協力「おいしい野菜の選び方教室」の実施 【会場参加者】21人 【ライブ配信瞬間最高視聴】575人 【動画視聴】延べ1,848回(10月18日現在)</p> <p>(5)企業との連携 ア (株)セブン-イレブン・ジャパンでは、おいしい給食メニュー「こまつなサラダ」や「えびクリームライス」の再販売に加え、「カレーシチューごはん」を販売(区内全店舗) イ (株)ライフコーポレーション、北千住マルイ、ルミネ北千住店、明治安田生命保険相互会社、足立成和信用金庫、あだちベジタベライフ協力店等と連携し、のぼり旗やポスター、チラシ等を活用した啓発を実施 【民間企業】12企業 【あだちベジタベライフ協力店】780店舗 ウ 味の素(株)は「中華」、キューピー(株)は「サラダ」をテーマに区とのコラボレシピを作成し、区内スーパー等へ啓発</p> <p>2 元気な職場づくり応援事業(健康経営) (1)認定証交付式【5事業所】 (2)情報交換会【8事業所】</p>
こころといのちの相談支援事業	<p>1 ゲートキーパー研修の実施(4月～9月) (1)ゲートキーパー研修(初級) 【対象者】区職員、民生・児童委員、関係機関職員、一般区民等 【参加者】延べ375人</p> <p>2 小・中学校特別授業「SOSの出し方教育」の実施(4月～9月) ※ DVDを活用した教諭による授業実施と保健師の出張授業実施の2方式 【教諭実施校】58校 【参加者】計8,577人 【保健師出張校】20校 【参加者】計2,624人</p> <p>3 インターネット・ゲートキーパー事業の実施(4月～9月) 【キーワード検索件数】64,306回 【ホームページクリック数】5,129回 【相談者】55人</p>
感染症の予防・患者医療費公費負担事業(タブレット端末レンタル経費)	<p>新型コロナウイルス感染症患者管理システムに使用するタブレット端末のレンタル ※令和4年9月から実施</p>

令和5年度上半期に実施した主な事業【くらし】

事業名	内容
<p>ビューティフル・ウィンドウズ運動 【美化推進事業、ごみ屋敷、不法投棄、落書き、放置自転車対策】</p>	<p>【美化推進事業】 5、6月に町会・自治会、事業所、幼稚園・保育園・こども園、学校等が清掃活動を行う「春のごみゼロ地域清掃活動」を実施しました。 1 参加者 27,686人 2 参加団体数 729団体</p> <p>【ごみ屋敷対策】 樹木等含む43件の相談を受け、48件(継続対応分を含む)を解決しました。</p> <p>【不法投棄対策】 不法投棄処理個数は3,658個(前年同月比511個減、12.3%減)、不法投棄通報協力員の登録者数は4,859人、民有地の不法投棄は26件の不法投棄か所の撤去を行いました。</p> <p>【落書き対策】 通報・発見件数49件(4月～9月)に対し、41件の消去対応を行いました。</p> <p>【放置自転車対策】 区内4か所の移送所と9か所の自転車駐車場で「不用自転車の無料引き取り事業」を実施し、3,643台の持ち込みがありました。</p>
<p>エネルギー対策の推進 【温室効果ガス排出削減】</p>	<p>省エネ活動や再生可能エネルギーの活用を促進し、地球にやさしい低炭素社会を実現するため、各種補助を行いました。</p> <p><補助件数></p> <p>1 太陽光発電システム設置費補助金 交付件数 162件 (受付件数 172件) 金額 35,019,000円</p> <p>2 電気自動車等購入費補助金 交付件数 242件 (受付件数 256件) 金額 24,200,000円</p> <p>3 集合住宅・事業所等LED照明設置費補助金 交付件数 33件 (受付件数 35件) 金額 6,734,000円</p> <p>4 蓄電池設置費補助金 交付件数 209件 (受付件数 252件) 金額 10,450,000円</p> <p>5 省エネリフォーム補助金 交付件数 136件 (受付件数 147件) 金額 6,799,000円</p> <p>6 ZEH・ゼロエミ住宅補助金 交付件数 10件 (受付件数 14件) 金額 3,000,000円</p> <p>7 再エネ100電力導入サポートプラン協力金 交付件数 190件 (受付件数 190件) 金額 3,800,000円</p> <p>8 家庭用燃料電池システム設置費補助金 交付件数 27件 (受付件数 30件) 金額 1,350,000円</p> <p>9 戸建住宅向け電気自動車等用充電設備費補助金 交付件数 16件 (受付件数 19件) 金額 400,000円</p> <p>10 節湯型シャワーヘッド購入費補助費補助金 交付件数 80件 (受付件数 110件) 金額 240,000円</p> <p>11 雨水タンク設置費補助金 交付件数 3件 (受付件数 3件) 金額 37,000円</p> <p>12 低公害車買換え支援事業利子補給等 交付件数 0件 金額 0円</p> <p>13 エアコン購入費補助金 交付件数 172件 (受付件数 191件) 金額 12,018,000円</p>

令和5年度上半期に実施した主な事業【くらし】

事業名	内容
ごみの減量・資源化の推進	<p>1 安全対策や感染リスク対策を十分に行い、資源の行政回収を安定的に継続しました。</p> <p>2 ごみの減量に向けて、生ごみ処理機・コンポスト化容器への購入費補助を行いました。 (1) 交付決定件数 74件 (2) 金額 970,800円</p> <p>3 舎人公園千本桜まつりに出展して、区民のリサイクルの意識啓発を図りました。 (1) 参加者 約2,000人 (2) 実施期間 4月1日～4月2日 (3) 出展内容 新機能のリサイクルボックスへのペットボトル投入体験</p>

令和5年度上半期に実施した主な事業【まち】

事業名	内容
地域と一体となった水害対策	<p>アリオ西新井で、「あだち防災フェア2023」を実施し、区民の方を対象に防災意識の向上を図るため、関係機関と連携し、普及啓発を行いました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 来場者数 延べ1,185人 2 実施期間 8月30日～9月3日
地域と一体となった水害対策【「想定浸水深」表示設置】	<p>想定浸水深表示を設置することにより、水害リスクを「見える化」し、区民の水害対策意識の向上に努めました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 設置数6か所(消防署3か所、警察署3か所)
簡易トイレの避難所配備の強化	<p>東京都による新たな被害想定の下水道管きよ被害率より必要数を算出し、大規模災害時に使用する簡易トイレの備蓄数を大幅に増強しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 簡易トイレ用便袋の備蓄配備数 679,600回分→826,000回分
防災管理事務 (防災無線テレホン案内の番号変更の修正シール配付)	<p>防災無線テレホン案内の番号変更を周知するため、マグネットシート貼付用修正シールを全戸配付しました。</p>
災害備蓄の管理運営事業 (備蓄の適正管理調査委託)	<p>拠点備蓄倉庫の有効活用可能な配置や備蓄品の効果的な在庫管理及び拠点備蓄倉庫全体での最適化を進めるための適正管理調査を実施しました。</p>
中小企業融資事業	<p>区内事業者が必要な事業資金を円滑に調達できるよう、融資のあっせんを行うとともに、経費負担の軽減として利子補給および信用保証料の、全部または一部補助を行いました。</p> <p>また、8月1日からは、区の緊急経営資金の返済に苦慮する区内事業者のため、新たに信用保証料補助や据え置き期間を設定した特別借換えの制度を実施しました。</p> <p>【上半期実績】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 あっせん件数 1,667件(うち特別借換 186件) 2 あっせん金額 13,367,740千円(うち特別借換 1,971,240千円)

令和5年度上半期に実施した主な事業【まち】

事業名	内容
<p>創業支援事業 【産学金公ネットワークによる起業・創業支援】</p>	<p>創業者の増加や地元定着を図るため、各種セミナーや補助金、創業支援施設の運営等による支援を行いました。</p> <p>1 起業家支援塾 (1)入門編 実施日 6月10日 受講者 26人 (2)実践編 実施日 7月1日～8月5日の毎週土曜日、8月19日、8月26日 受講者 21人</p> <p>2 創業プランコンテスト 募集期間 4月10日～6月9日 応募件数 9件 採択件数 最優秀賞1件、優秀賞1件、奨励賞1件</p> <p>3 創業者経営力アップ支援事業 募集期間 4月3日～5月31日 応募件数 18件 採択件数 8件</p> <p>4 創業支援施設入居状況(9月30日現在) 「かがやき」 10室中8室 「かけはし」 14室中11室・12ブース中4ブース</p>
<p>販路拡大支援事業(区内産業・製品のPR)</p>	<p>〔海外販路拡大支援〕 区内事業者の海外販路拡大支援の一環で、海外展示会への出展支援を行いました。</p> <p>1 香港Food Expo (1)参加事業者 4社(菓子製造業等) (2)実施期間 8月18日～8月21日</p> <p>2 シンガポールFIND Design Fair Asia (1)参加事業者 7社(製造業等) (2)実施期間 9月21日～9月23日</p> <p>〔ECモール出店支援〕 ECモールへの出店に向けた伴走型支援を実施しました。</p> <p>1 支援事業者 6社 2 支援期間 6月～9月</p> <p>〔相談業務強化による支援〕 事業者なんでも相談員とウェブ活用アドバイザーを令和4年度から設置しました。</p> <p>1 相談対応数 (1)事業者なんでも相談員 171件 (2)ウェブ活用アドバイザー 154件</p>

令和5年度上半期に実施した主な事業【まち】

事業名	内容
<p>就労支援・雇用安定化事業 【区内企業の人材確保支援等】</p>	<p>区内企業向け支援や助成、求職者向けの就労支援を行いました。 〈実施期間:4月～9月〉</p> <p>【区内中小企業人材確保支援事業】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 シニア人材登録者数 20人(累計110人) 2 シニア人材登録企業数 12社(累計132社) 3 シニア人材マッチング成約数 23件 <p>【産業技術・経営研修会助成事業】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 助成件数 73件 <p>【就業規則作成助成事業】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 助成件数 11件 <p>【マンスリー就職面接会】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 実施回数 6回
<p>ものづくり支援事業 (小規模事業者経営改善補助金)</p>	<p>資材高騰、燃料費高騰など、厳しい経営状況の中でも経営改善を図る意欲的な小規模事業者に対し、補助金を交付しました。(補助上限 2,000千円、補助率 2/3)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 交付件数 29件 2 補助交付額 26,177千円

令和5年度上半期に実施した主な事業【まち】

事業名	内容
<p>自然環境・生物多様性の理解促進事業</p>	<p>1 スマートフォンアプリBiome(バイオーム)を活用した、区の生物分布状況を把握するための区民参加型の生きもの調査「あだち生きもの図鑑をつくろう！」を実施しました。</p> <p>(1)春編(実施期間:4月1日～5月10日)</p> <p>ア 投稿者数 778人 イ 投稿数 9,635件 ウ 投稿種数 1,647種</p> <p>(2)夏編(実施期間:7月21日～8月31日)</p> <p>ア 投稿者数 758人 イ 投稿数 5,919件 ウ 投稿種数 1,258種</p> <p>2 小学生とその保護者を対象に、身近な場所に住む生き物を調査・観察し、生物多様性への理解を深める機会を提供しました。</p> <p>(1)あだちの水辺調査隊in六木水の森公園 ア 参加者 35人 イ 実施日 6月25日</p> <p>(2)セミの羽化観察会in佐野いこいの森 ア 参加者 83人 イ 実施日 8月4日、8月5日</p> <p>3 小学4～6年生とその保護者を対象に、区内では難しい環境活動の機会を提供し、友好都市(長野県山ノ内町)との交流を深める環境学習ツアー「大自然体験ツアーin志賀高原」を実施しました。</p> <p>(1)参加者 22組45人 (2)実施日 8月5日～8月6日(1泊2日)</p> <p>4 荒川河川敷での自然体験の機会を提供する「あだち自然体験デー」を、新田わくわく♡水辺広場で実施しました。</p> <p>(1)参加者 4,000人 (2)実施日 9月16日</p>
<p>交通環境の改善事業(バス・自転車走行環境の整備)</p>	<p>1 花畑周辺地域を検証運行中の社会実験バスについて、沿線の交通需要の再検証を実施しました。</p> <p>(1)方法 バスの乗降口にセンサーカウントを設置し、バス停毎の乗降者数を計測</p> <p>(2)期間 5月22日から7月20日まで(60日間)</p> <p>2 バス停の利用環境を整備しました(視覚障がい者誘導用シート設置 5か所)。</p> <p>3 交通安全の普及啓発事業</p> <p>(1)自転車ヘルメット購入費補助 4月から9月までで、9,776件の補助を行いました(11月28日時点)。</p> <p>(2)交通安全教室活動経費補助 小学校でのトラック等を活用した交通安全教室は10件実施しました。</p> <p>(3)区民交通傷害保険のWEB申込み 令和5年度のWEB募集は2月からですが、9月までで1,267件の申込みがありました。</p>

令和5年度上半期に実施した主な事業【まち】

事業名	内容
違反広告物除却事業	<p>区民との協働などによる違反広告物の除却作業を実施しました。</p> <p>1 違反広告物除却総件数 10,570件 (1)違反広告物除却協力員による除却 3,108件 (2)委託業者による除却 6,897件 (3)その他 565件 2 違反広告物除却協力員登録者 506人</p>
西部地区公園・親水施設等の維持管理事業 【公園樹木維持管理指針の改定】	<p>1 公園樹木維持管理指針改定業務委託に着手しました。</p> <p>2 公園樹木維持管理指針改定検討委員会を2回開催しました。 (1)検討委員会メンバー ア 庁内委員 6人 イ 庁外アドバイザー 3人 (2)開催日程 ア 第1回 5月22日 イ 第2回 8月2日</p> <p>3 パブリックコメントを実施する公園樹木維持管理指針改定案(取り組み方針編)を作成しました(パブリックコメント募集予定期間 10月2日～11月1日)。</p>
公園等の整備事業	<p>1 東六月町体験農園プチテラス跡地に、四季を彩る植栽や多世代で楽しめる健康器具を配置した公園を整備しました。</p>
緑の普及啓発事業	<p>区民を対象に、みどりのあそびば、みどりの学び場を実施しました。</p> <p>1 参加者数及び実施日(回数) (1)みどりのあそびば ア みどりのあそびば 482人(3回開催) イ ポルテあすなろ 32人(1回開催) ウ サロン豆の木 44人(1回開催) (2)みどりの学び場 ア 講座 14人(1回開催) イ 剪定講習会 20人(2回開催) ウ 公園散策 11人(1回開催)</p> <p>2 中止となったもの (1)みどりのあそびば(1回) ※ 前日から当日の大雨の影響により、しょうぶまつり(6月3日開催)のうち、旧噴水広場以外のブースが中止となったため。</p>

令和5年度上半期に実施した主な事業【まち】

事業名	内容
民間緑化推進助成事業	<p>保存樹木・樹林の新規指定、緑化助成制度のご案内</p> <p>1 新規、保存樹木・樹林の指定</p> <p>(1)保存樹木指定 6本</p> <p>(2)保存樹林指定 1か所 665㎡</p> <p>2 緑化助成</p> <p>(1)制度案内 47件</p> <p>(2)助成申請 5件</p>
燃えにくいまちづくりの推進	<p>【密集市街地整備事業】</p> <p>1 防災生活道路の整備工事を実施しました。</p> <p>(1)道路整備工事 3件</p> <p>2 防災生活道路の用地買収を実施しました。</p> <p>(1)道路用地購入 6件</p> <p>3 公園の用地買収を実施しました。</p> <p>(1)公園用地購入 1件</p> <p>4 不燃化特区内の老朽建築物を除却する方に対して除却費の一部を助成しました。</p> <p>(1)助成件数 107件</p> <p>5 不燃化特区内の老朽建築物を除却し、不燃建築物に建替える方に対して除却費及び設計・監理費の一部を助成しました。</p> <p>(1)助成件数 9件</p> <p>【不燃化促進事業】</p> <p>1 耐火建築物等以外の既存建築物を除却する方に対して除却費の一部を助成しました。</p> <p>また、準耐火以上の建築物を新築する方に対して建築費の一部を助成しました。</p> <p>(1)助成件数 4件</p> <p>【細街路整備事業】</p> <p>1 細街路の整備工事を実施しました。</p> <p>(1)細街路整備工事 55件</p>
揺れに強い建物の促進	<p>【建築物耐震化促進事業】</p> <p>1 木造住宅の耐震診断助成申請件数 218件</p> <p>2 木造住宅の耐震改修工事等助成申請件数 202件</p> <p>【老朽家屋対策事業】</p> <p>1 老朽家屋等の危険解消件数 36件</p> <p>【無接道家屋対策事業】</p> <p>1 無接道家屋の建替え許可件数 8件</p>

令和5年度上半期に実施した主な事業【行財政】

事業名	内容
SDGs未来都市の推進	<p>「足立区SDGs未来都市計画」の中で掲げている2030年のあるべき姿「誰もが一歩踏み出せるレジリエンスの高いまち」の実現に向け、綾瀬を舞台として「貧困の連鎖解消」と「区に対するマイナスイメージ払拭」に資するモデル事業を推し進めています。</p> <p>1 アヤセ未来会議 「綾瀬をもっと愛される地域に」をコンセプトに、個人が街で“やってみたい”ことの実現に向けてアイデアを出し合い、実践するワークショップを開催しました。 (1)開催日 7月8日、8月5日、9月9日 ※下半期は2回実施予定 (2)参加人数 1回あたり参加者約20人</p> <p>2 高架下No Border LAB 20年近く空き店舗だった綾瀬駅西口高架下物件を、「やってみたいを、やってみる」というコンセプトのもと、綾瀬の新たな交流と賑わいの創出拠点として整備しました。 (1)施設名 あやセンター ぐるぐる (2)施設オープン 10月29日</p> <p>3 あだちSDGsパートナー 持続可能な足立区の実現に向けて、区と共にSDGsに取り組むパートナー(企業・団体等)の募集を開始しました。定期的に、パートナー同士の連携を深める交流も実施しています。 (1)募集開始日 6月25日 (2)パートナー登録数 81(9月30日時点) (3)交流会開催日 9月27日 ※下半期は2回実施予定</p> <p>4 ことりっぶ綾瀬 SDGsの視点を織り交ぜながら、綾瀬の魅力的なお店やスポット等を紹介する街歩きガイドブック「ことりっぶ綾瀬」を配布しました。 (1)配布部数 20,000部(全て配布完了) (2)配布場所 区役所本庁舎・区立図書館・地域学習センター・区内外の駅等</p>
行政評価事務	<p>【区民評価委員会】</p> <p>1 令和4年度に実施した「重点プロジェクト」45事業のうち区が指定した19事業および一般事務事業のうち区が指定した7事業について、区民評価委員会による評価を実施しました。 ※ 委員会活動実績 全21回</p> <p>2 9月12日に評価結果を足立区長へ答申しました。</p> <p>3 区民評価委員会活動報告書は、区政情報室、中央図書館に配布するとともにホームページに掲載する予定です。</p>
政策一般管理事務 【基本計画策定】	<p>足立区基本計画審議会に対して、新たな基本計画に関する諮問を行い、審議を開始しました。</p> <p>1 足立区基本計画審議会 第1回全体会 8月31日開催 2 足立区基本計画審議会 第1回くらし・まち分科会 9月 7日開催 3 足立区基本計画審議会 第1回ひと・行財政分科会 9月 8日開催</p>

令和5年度上半期に実施した主な事業【行財政】

事業名	内容
ICTを活用した区民サービスおよび業務効率の向上	<p>令和4年度よりオンライン申請システムを本格稼働。9月30日時点で、410を超える手続きがオンライン化し、開始時からの累計で210,000件を超える申請を受付けました。</p>
<p>広聴機会の充実と区政への反映</p>	<p>1 世論調査 区の施策に関する区民意識を把握するため、区政に関する世論調査を実施しました。調査結果は報告書としてまとめ、区のホームページにも掲載する予定です。 (1)対象者 無作為抽出した3,000人 (2)実施期間 8月18日～9月8日</p> <p>2 世論調査(小規模調査) 1つのテーマについて、区政に対する区民の情報、要望、意見などを収集し、区政執行の参考とするため、区政に関する世論調査(小規模調査)を実施しました。調査結果は報告書としてまとめ、区のホームページにも掲載する予定です。 (1)テーマ 児童が安全に下校するための見守りについて (2)対象者 区政モニター200人 (3)実施期間 7月10日～7月31日</p> <p>3 区民の声 新型コロナウイルス感染症の影響は落ち着いているものの、「区民の声」自体は例年に比べて多い状況が続いています。 (1)区民の声受付件数 1,403件(令和5年4月1日～9月30日) (2)区民の平均回答日数 4.31日(目標5.00日)</p> <p>4 パブリックコメント 区民の生活に影響を及ぼす区の施策や計画などを策定する過程で、区民の意見を取り入れるため、上半期で1件のパブリックコメントを実施しました。 頂いた意見に対する区の方針は、区のホームページにも掲載する予定です。 (1)頂いた意見の数 10件</p>

令和5年度上半期に実施した主な事業【行財政】

事業名	内容
<p>情報発信強化事業 【各種広報媒体の充実・情報発信力の向上等】</p>	<p>1 あだち広報で以下の特集記事を掲載しました。 (1)5月10日号「台風・豪雨 必ずやって来る、その日のために」 ア 防災啓発の一環として、4コマ漫画で分かりやすく発信しました。 イ 4コマ漫画をアニメ化して区職員の声を吹き込み、YouTubeで公開しました。 (2)8月10日号「あだちの不思議な物語」 ア 絵本の原画などを足立区役所で展示しました。 イ 区内各図書館と連携して、各図書館に特設コーナーを設置しました。 2 足立区LINE公式アカウントの友だち登録数が50,000人を突破しました。 (1)4月1日と2日の千本桜まつりでは、足立区LINE公式アカウントを活用してクイズラリーを実施しました。 (2)6月3日と4日のしょうぶまつり&世界の食広場では、足立区LINE公式アカウントを活用して世界の食広場で使用できるクーポンを発行しました。 3 エンディングノートをリニューアルしました。 令和4年度に広告事業における民間提案型を採用し、令和5年度に製作発行費をかけずにエンディングノートをリニューアルしました。 4 足立区ホームページの翻訳対応言語数が、121言語から131言語対応になりました。</p>
<p>大学連携コーディネーター事業</p>	<p>1 区と六大学(放送大学、東京藝術大学、東京未来大学、帝京科学大学、東京電機大学、文教大学)の実務担当者による会議を東京電機大学で開催し、情報共有や意見交換をしました。 実施日 7月14日 2 区と大学による「あだちの大学リレーイベント企画」を2回開催しました。 (1)文教大学との講座「プログラミングでドローンをとばそう！」 6月18日 児童42人、保護者47人 (2)帝京科学大学との講座「大学教授に学ぶ 認知症予防 運動のススメ」 9月16日 45人 3 「大学生地域活動プラットフォーム」では、学生による区内企業の見学を実施しました。 (1)実施期間 5月17日～8月9日 (2)参加者 区内企業15社、東京未来大学等の学生延べ85人が参加</p>

令和5年度上半期に実施した主な事業【行財政】

事業名	内容
シティプロモーション事業	<p>1 広報物のレベルアップに向けたワークショップを区職員を対象に、5月・9月に2回開催し、計37人が受講しました。</p> <p>2 区が制作する広報物延べ198件に対し、アドバイスを行いました。</p> <p>3 アートプロジェクト「アートアクセスあだち 音まち千住の縁」 (1)千住の文化サロン「仲町の家」を開館しました。 来場者:延べ2,716人 (2)以下のアートイベントを実施しました。 ア「Memorial Rebirth 千住」 ① ふわり◎シャボン玉@舎人千本さくら祭り(4月1日・2日) 延べ1,200人 ② ふわり◎シャボン玉@しょうぶまつり(6月4日) 延べ 850人 ③ ふわり◎シャボン玉@千住保育園夏まつり(7月14日) 延べ 400人 ④ ふわり◎シャボン玉@こどもみらい祭(7月22日) 延べ 1,138人 ⑤ 歌詞制作ワークショップ@加平住区センター(7月24日) 延べ 23人</p> <p>イ「声の質問19/19 Vocal Questions」 ① コロナ禍における緊急アンケートコンサート、コロナ災禍の表現を振り返るク ロストーク(4月29日・30日) 延べ89人</p> <p>4 Webプレスリリースサイトを活用し、区のプラスに寄与する情報を11件発信、約1万8000人が閲覧し、テレビや新聞、Webなど約20件のメディアで取り上げられました。</p>
エリアデザインの推進	<p>1 綾瀬エリア 9月に旧こども家庭支援センター等跡地の活用方針(案)の説明会を開催しました。 【実施期間】9月22日、23日 【参加者】 延べ19人</p> <p>2 六町エリア 8月に六町駅前区有地について、新施設の概要説明会を開催しました。 【実施期間】8月4日、5日 【参加者】 延べ48人</p> <p>3 竹の塚エリア 9月に竹ノ塚駅周辺地区地区まちづくり構想・計画説明会を開催しました。 【実施期間】9月29日、30日 【参加者】 延べ180人</p>
町会・自治会、NPOの活性化支援①	<p>【NPO活動への支援】 地域活動に関心のある方を対象に、区内NPO団体の事例紹介および活動体験講座である「あだち皆援隊講座」を7回実施しました。</p> <p>1 上半期講座参加者 延べ107人</p>

令和5年度上半期に実施した主な事業【行財政】

事業名	内容
町会・自治会、NPOの活性化支援②	<p>【町会・自治会への支援】 単一の町会・自治会等への運営助成を行ったほか、自主防災倉庫や掲示板の設置、会館整備（修繕）、活性化用物品購入に対して助成しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 町会・自治会運営助成(420件) 88,539千円 2 地区町会・自治会連合会運営助成(25件) 7,500千円 3 自主防災倉庫設置費用の助成(4件) 1,206千円 4 掲示板設置費用の助成(4件) 694千円 5 会館整備・修繕費用の助成(1件) 820千円 6 活性化用物品購入費用の助成(8件) 642千円
人材育成事務 【職員研修事業、職員の能力を活かす人事】	<ol style="list-style-type: none"> 1 高卒、社会人経験者及び保育士就職希望者を対象に、下町4区(足立区、葛飾区、江東区、墨田区)合同職員採用説明会を実施しました。 (1)延べ参加者(足立区) 高卒:104人、社会人経験者:48人、保育士:47人 (2)実施日 6月24日(高卒、社会人経験者) (2) 実施日6月25日(保育士) 2 大正大学3年生を対象に、下町4区(足立区、葛飾区、江東区、墨田区)合同職員採用説明会を実施しました。 (1)参加者 82人 (2)実施日 9月28日 3 大学3年生を対象に足立区インターンシップを実施しました。 (1)参加者 6人 (2)実施日 8月～9月のうち5日間 ※ 実施日は受入所属によって異なる。 4 入区1年目職員及び主任、係長級、管理職等の昇任者に対し、職層ごとに求められる役割を意識づける職員研修を実施しました。 5 公営住宅の管理、市町村税等について、外部研修に参加する費用を負担するなど、職場研修の実施に必要な支援をしました(3件)。 6 より専門的な知識を必要とする法務、ICTなど特定分野に従事する職員を育成する制度(複線型人事制度)を導入しています。制度の充実と改善を図るため、各分野の所属長から分野チーフを選出し、意見交換を行い、課題等を整理しました。
組織能力の向上と組織風土の改善	<ol style="list-style-type: none"> 1 9月を「事故・ミスゼロ月間」として、係単位で集中的な事故・ミス防止の取り組みを行い、事故のない業務運営に繋がりました。 2 事故・ミスの防止を図るため、実践的なチェック方法を示した「根拠等との実合法」等に関する動画視聴研修や係長級1年目職員を対象にミス防止研修を実施しました。 3 接客あだち推進月間(7月)を設け、重点項目 (「あいさつの徹底」「対応は目・口・足(体全体)で」「名札の適切な着用)」を軸に、各職場で接客マナーの向上を図りました。 4 職員の接客力向上を図るため、入区1年目職員や区民事務所職員等を対象に、区民から寄せられた接客に関する意見や事例等を交えた研修を実施しました。

令和5年度上半期に実施した主な事業【行財政】

事業名	内容								
4 公金収納金の収納率向上対策(税・保険料)	<p>1 実施した主な取り組み</p> <p>(1)スマートフォン決済の拡充 4公金の納付に利用可能なスマートフォン決済アプリを令和5年4月に追加して計5種類(「PayPay」「d払い」「au PAY」「LINE Pay」「J-Coin Pay」とし、利便性の向上を図りました。</p> <p>(2)口座振替の加入促進 各公金で口座振替勧奨を積極的に実施し、期限内収納の促進を図りました。 このうち、特別区民税、国民健康保険料については、口座振替新規加入促進キャンペーンの当選内容を拡充し、広報紙、X(旧Twitter)等での周知を行いました。 また、後期高齢者医療保険料、介護保険料については、納付書払いから始まる新規加入者に対して制度加入時から口座振替の勧奨を行い、未納防止に努めました。</p> <p>(3)財産調査のデジタル化 特別区民税については、令和4年12月に利用を開始したオンラインによる預貯金等照会を活用して財産調査を実施し、その後の差押え等の早期処理につなげました。</p> <p>(4)長期滞納者への対応 財産調査により納付能力を見極めた上で、差押えや執行停止等の滞納処分を適正に実施しました。</p> <p>2 各公金の収納率(9月末現在)</p> <table border="0"> <tr> <td>(1)特別区民税</td> <td>46.20%(令和4年度9月末 47.19%)</td> </tr> <tr> <td>(2)国民健康保険料</td> <td>30.19%(令和4年度9月末 30.60%)</td> </tr> <tr> <td>(3)後期高齢者医療保険料</td> <td>45.94%(令和4年度9月末 44.94%)</td> </tr> <tr> <td>(4)介護保険料</td> <td>48.91%(令和4年度9月末 47.74%)</td> </tr> </table>	(1)特別区民税	46.20%(令和4年度9月末 47.19%)	(2)国民健康保険料	30.19%(令和4年度9月末 30.60%)	(3)後期高齢者医療保険料	45.94%(令和4年度9月末 44.94%)	(4)介護保険料	48.91%(令和4年度9月末 47.74%)
(1)特別区民税	46.20%(令和4年度9月末 47.19%)								
(2)国民健康保険料	30.19%(令和4年度9月末 30.60%)								
(3)後期高齢者医療保険料	45.94%(令和4年度9月末 44.94%)								
(4)介護保険料	48.91%(令和4年度9月末 47.74%)								

令和5年度上半期に実施した主な事業【その他】

事業名	内容
個人番号カード交付拡大	<p>1 別館3階交付会場及び中央館2階臨時会場の受付業務を委託することで、窓口を増設し交付拡大を行いました。</p> <p>(1)実施期間 4月1日～9月30日 (2)交付枚数 78,601枚</p> <p>2 マイナポイント設定サポート業務の委託を行い、本庁舎、イオン西新井店、地域学習センター等にサポート窓口を設置しました。</p> <p>(1)実施期間 4月1日～9月30日 (2)支援件数 20,055件</p>
個人番号カード交付等事務 (郵便局での申請サポート委託)	<p>身近な場所でマイナンバーカードの申請できるよう、区内20か所の郵便局でマイナンバーカードの出張申請サポートを行いました。</p> <p>1 実施期間 4月1日～9月30日 2 申請件数 1,053件</p>
個人番号カード交付等事務 (個人番号カード交付関連業務委託)	<p>足立区マイナンバーカード予約センターをフリーダイヤルに変更しました。</p>
多文化共生推進事業 (外国にルーツを持つ児童生徒等に対する学習支援事業委託)	<p>日本語学習が必要で、経済的理由がある外国にルーツを持つ児童生徒等に対し、居場所を兼ねた学習支援事業をNPO法人に委託し実施しました。</p> <p>1 在籍者数 29人(令和5年9月末現在) 2 実施期間 令和5年4月～令和6年3月 3 総利用日数 735日(令和5年4月～令和5年9月) 4 総授業時間数 975時間(令和5年4月～令和5年9月)</p>
多文化共生推進事業 (ウクライナ避難民生活支援一時金)	<p>ウクライナから避難した方に対して当面の生活を支援するための一時金を支給しました。</p> <p>1 支給人数 1人 2 支給額 100,000円</p>
住区推進一般管理事務 (外部講師による住区センター職員へのハラスメント・雇用に関する研修実施)	<p>住区センター職員、及び直営学童保育室や指定管理学童保育室、民設学童保育室の職員を対象に、以下の内容で職員研修を実施しました。</p> <p>1 「職場におけるハラスメントについて」 (1)参加者 234人 (2)実施日 4月27日</p> <p>2 「今考えるこれからの生活設計」(扶養の壁など雇用制度について説明) (1)参加者 182人 (2)実施日 6月29日</p>

令和5年度上半期に実施した主な事業【その他】

事業名	内容
<p>指定管理者管理運営事務 (生涯学習センター・地域学習センター等における冷水機の更新)</p>	<p>新型コロナウイルス感染症対策により休止していた飲み口型冷水機について、ボトル給水型冷水機に更新し、6月から再開しました。 1 対象施設 生涯学習センター、地域学習センター等 2 更新基数 26基</p>
<p>梅田八丁目複合施設整備事業</p>	<p>令和5年3月末に都から複合施設用地を取得し、施設整備に向けた業務を開始しました。 1 設計業務 (1)梅田八丁目複合施設設計業務委託プロポーザル選定委員会 ア 実施日 (ア)第一回:7月14日 (イ)第二回:8月24日 2 用地維持管理 (1)看板設置 複合施設の工事・開設を近隣住民等へ周知するため、仮囲いに看板を設置しました。</p>
<p>図書除菌機の設置</p>	<p>他区へ行った設置状況調査の結果、図書除菌機の設置は標準装備と考え、未導入の9館へ配備しました。これにより、区立図書館15館への全館配備が完了しました。 1 設置時期 令和5年4月28日 2 設置箇所及び利用回数(9月末現在) (1)中央図書館 1,453回 (2)梅田図書館 1,181回 (3)興本図書館 1,526回 (4)江南コミュニティ図書館 737回 (5)江北図書館 1,235回 (6)東和図書館 908回 (7)舎人図書館 975回 (8)花畑図書館 1,433回 (9)保塚図書館 1,431回</p>
<p>未返却図書資料対策</p>	<p>1 督促業務強化 (1)未返却図書資料対策として、メール・電話・葉書の督促開始時期を返却期日2週間経過後から1週間経過後に早めました。 (2)令和5年6月からショートメッセージサービスを導入し、返却期日3週間経過の携帯電話番号登録者にショートメッセージサービスによる督促を開始しました。 ア 送信件数(6月下旬から9月) 1,003件</p>

令和5年度上半期に実施した主な事業【その他】

事業名	内容
イノベーション推進事業 (ホームページ作成・更新補助金)	<p>インターネットやSNSをうまく活用できていない事業者に対し、IT導入の初期段階であるホームページ新規作成や更新(リニューアル)に係る経費を補助しました。</p> <p>1 補助内容 補助上限額:10万円、補助率:1/2 2 募集期間 令和5年4月10日から12月28日まで 3 申請件数 45件(9月末時点)</p>
イノベーション推進事業 (IT・IoT導入補助金)	<p>IT・IoTを活用することで生産性の向上及び業務の効率化を目指す事業者に対して、ITツール等の導入に係る経費を補助しました。</p> <p>1 補助内容 (1)補助上限額 IT活用:75万円、IoT活用:150万円 (2)補助率 IT活用:2/3、IoT活用:2/3 2 募集期間 令和5年7月3日から12月28日まで 3 申請件数 9件(9月末時点)</p>
イノベーション推進事業 (デジタル人材育成講座)	<p>ITの基礎知識やITツール活用方法等を学ぶことでIT導入のきっかけを作る講座を実施しました。</p> <p>1 7月実施【経営者のためのIT改善とDX(3日制)】 参加人数 延べ26人 2 8月実施【はじめてのシステム導入(2日制)】 参加人数 延べ8人 3 9月実施【はじめてのノーコード開発講座(2日制)】 参加人数 延べ13人</p>
第2回 [㊦] レシートde90周年事業	<p>物価高騰等で影響を受けた区内事業者や区民を元気づけるため、令和5年度消費喚起策の第1弾「第2回[㊦]レシートde90周年事業」を実施しました。</p> <p>1 実施期間 3月22日～5月21日 2 商品券申請件数 56,394件</p>
商店街応援券事業(商連プレミアム商品券事業)	<p>物価高騰等で影響を受けた区内事業者や区民を元気づけるため、令和5年度消費喚起策の第2弾「商店街応援券(プレミアム商品券)」(足立区商店街振興組合連合会が発行)が販売されました。</p> <p>1 プレミアム率 20% 2 販売方法 予約抽選販売 3 申込期間 7月1日～7月21日(デジタル券のみ8月20日まで) 4 商品券販売数(9月30日時点) (1)紙券 18,661セット (2)デジタル券 13,396セット 5 商品券使用期間 9月1日～12月31日</p>

令和5年度上半期に実施した主な事業【その他】

事業名	内容
<p>あだち物価高騰支援臨時給付金事業</p>	<p>電力・ガス・食料品等物価高騰の影響を受ける低所得世帯の負担を軽減するため、令和4年度住民税非課税世帯、令和5年度新規住民税非課税世帯及び家計急変世帯(※)に対し、1世帯あたり3万円の現金給付を行いました。</p> <p>1 支給実績 96,963世帯(令和5年9月30日時点) 2 支給額 2,908,890,000円</p> <p>※ 家計急変世帯 令和5年1月から10月のいずれか1か月の収入が予期せず減少し、その収入額を12倍(年額換算)した額が住民税非課税水準となる世帯</p>
<p>環境衛生営業許可監視指導事業 【受動喫煙防止対策事業】</p>	<p>1 受動喫煙防止対策強化のため飲食店(1,674店)を巡回訪問し、ステッカーの掲示確認及び啓発を行いました。 2 受動喫煙防止チラシ(5,032枚)を町会自治会の掲示板に掲示して啓発を行いました。</p>
<p>動物愛護衛生事業 【動物の相談支援および保護事業】</p>	<p>動物愛護相談支援窓口において、動物の一時保護及び譲渡先探しを強化すべく「オンライン譲渡会」事業等を新規に開始し、早期の譲渡実現につなげました。</p> <p>1 令和5年度上半期 譲渡実現した猫 34匹</p>
<p>動物愛護衛生事業 【動物愛護啓発事業】</p>	<p>昨年度、区民公募・区民投票によって選定した標語川柳を用いた犬・猫の飼育マナーに係るプレートを一層の普及啓発のため増刷しました。</p> <p>1 令和5年度上半期 犬の散歩マナー、野良猫への餌やりマナーの2種類 各1,500部)</p>
<p>清掃事務所の運営事務 【新型コロナウイルス対策】</p>	<p>トレーラーハウスを設置して清掃作業員のロッカー室及び休憩室を分散させることにより、集団感染発生を防止し、安定的なごみの収集運搬に努めました。</p> <p>1 設置台数 4台 2 分散人数 20人 3 設置期間 令和3年9月9日から令和5年5月30日まで 新型コロナウイルス感染症の第5類への引き下げに伴い撤去</p>
<p>ごみ収集運搬事業 【ごみ集積所パトロール】</p>	<p>カラスによるごみの散乱被害が多い地域を対象に早朝パトロールし、散乱したごみの清掃や防鳥ネットを被せ直すなどの作業を行い、集積所美化に努めました。また、被害状況を画像で報告させて、その情報を集積所利用者の排出指導や新たなカラス対策に活用しました。</p> <p>1 実施期間 令和5年4月から8月末まで 2 実施回数 合計65回(おおむね週3回×23週)</p>

令和5年度上半期に実施した主な事業【その他】

事業名	内容
AIシステムを利用した食品ロス削減実証事業	<p>1 AIシステムによる需要予測を利用した店舗運営は食品ロスの削減に効果があるか実証実験を行うため、委託事業者をプロポーザル方式で選定しました。</p> <p>2 10月から実証事業を開始するにあたり、事業に参加する事業者を公募により募集し決定しました。</p> <p>(1)公募期間 7月18日～8月31日</p> <p>(2)応募事業者数 5事業者</p> <p>(3)参加事業者数 5事業者</p> <p>(4)実施期間 10月10日～令和7年3月31日(予定)</p>